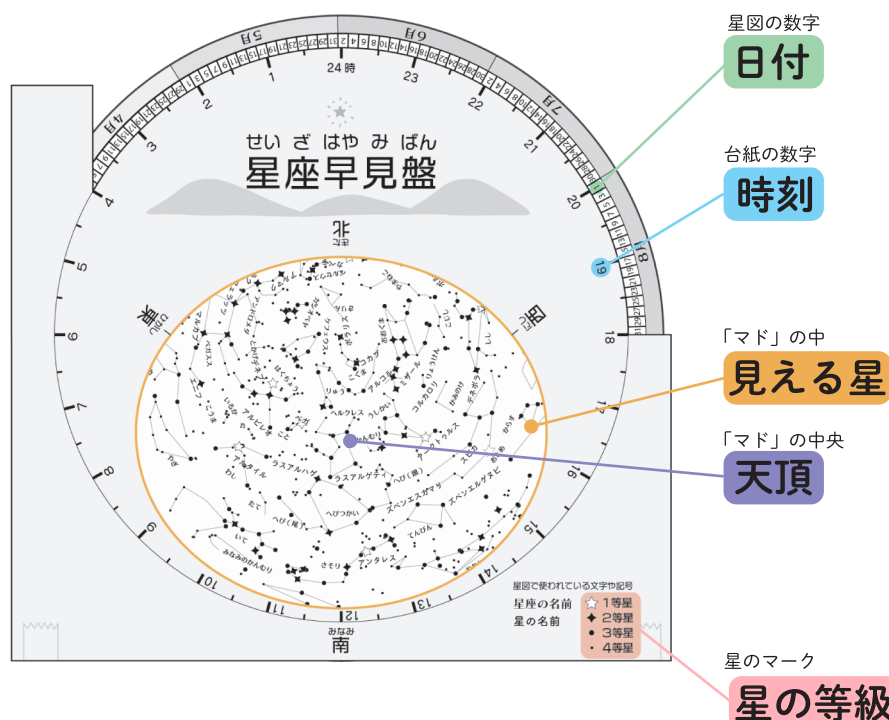
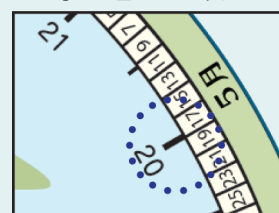


早見盤の見方



日時の合わせ方



5月18日の20時に
合わせたようす

星図の見方



マドの外に近いほど
空の低い位置に見え、
マドの中央に近いほど
空の高い位置に見える

まちなかでの星の見え方

- ☆ 1等星 よく目立って見える
- ◆ 2等星 明かりをさけると見える
- 3等星 明かりをさけ、暗さに目がなれると
かすかに見える
- 4等星 双眼鏡などを使うと見える

使い方

- 1 星図を回転させて、日時をあわせる
- 2 観察したい方角を向く
- 3 早見盤を方角にあわせてもつ
(南を向いている時は、南が下にくるようにもつ)
- 4 早見盤を空にかざして、空と見比べながら星や星座をさがす
マドの中央に近いほど、空の高い位置に見える



星空観察のとき、あると便利なもの

- ・ 方位磁針
- ・ 時計 (画面が光らないもの)
- ・ ライト (赤いセロファンでおおうと、まぶしくなりにくい)

早見盤に書いていないけど明るい星が見える…!?

その星の正体は、惑星かもしれません。水星・金星・火星・木星・土星の5つの惑星は、明るく見つけやすい星ですが、日ごとに星座の星の間を動いてしまうので、早見盤には書かれていません。早見盤にのっていない明るい星が見えたときは、月ごとの『星空案内』も参考にしてみてください。



多摩六都科学館
「今月の星空」